

歯科保健事業実施状況について

事業概要

福岡県保健医療介護部健康増進課

	事業名 事業概要	事業 主体	R5年度 予算額 (千円)	R6年度 予算額 (千円)	ページ数
1	歯科保健の推進				
	(1) 福岡県歯科保健医療推進協議会 歯科医療関係者等による協議会を設置・運営し、歯科保健医療関係事業の計画的・効率的な推進を図る。	県			
	(2) 地域保健関係職員研修事業（歯科保健） 保健所及び市町村の歯科保健関係職員の研修を行い、歯科保健を推進する体制の基盤整備を行う。	県	2,533	1,534	P1～5
	(3) 要介護者等歯科保健医療確保対策事業 県歯科医師会に対して、要介護者等の歯科保健に係る研究、調査、啓発及び企画に要する経費の助成を行う。	県歯会			
2	8020運動推進				
	(1) 歯の健康づくり事業 8020運動の普及啓発のため、①街頭啓発行事、②高齢者よい歯の表彰、③歯の健康相談を行う。	県	4,175	4,175	P6～8
	(2) 8020運動推進特別事業 8020運動推進のための検討会を設置するとともに、がん患者のための歯科医療連携に関する調査・研修等を行う。	県			
3	心身障がい者等歯科保健確保				
	(1) 心身障がい者(児)歯科診療所運営事業 筑豊口腔保健センターにおける心身障がい者(児)の歯科診療に要する経費の助成を行う。	県歯会	2,580	2,580	P9～10
	(2) 心身障がい者(児)歯科保健確保対策事業 県歯科医師会に対して、心身障がい者(児)の歯科保健医療確保のための歯科医師等への研修等に要する経費の助成を行う。	県歯会			
4	歯科口腔保健強化推進費				
	(1) 学童期フッ化物洗口導入促進事業 市町村における小学校でのフッ化物洗口について、実施に要する経費の助成及び初期環境整備等の支援を行う。	県			
	(2) 歯周病予防推進事業 事業所の従業員等を対象に、歯周病と生活習慣病等との関連やブラッシングの手法に関する講習会を開催する。	県			
	(3) 口腔ケア定着促進事業 高齢者施設の職員等を対象に、高齢者の口腔ケアの重要性や専門的口腔ケアの手法に関する研修会を開催する。	県	33,915	30,887	P11～16
	(4) オーラルフレイル対策定着促進事業 地域におけるオーラルフレイル対策の普及定着のため、高齢者を対象とした出張講座や、歯科専門職及び市町村職員等に対する研修を行う。	県 県歯会			
	(5) 障がい者(児)施設口腔ケア支援事業 障がい者(児)入所施設における入所者の口腔ケアに関して、歯科専門職による相談会の開催等の支援を行う。	県			

	事業名 事業概要	事業 主体	R5年度 予算額 (千円)	R6年度 予算額 (千円)	ページ数
5	医師等確保・養成費				
	(1) 歯科医師・歯科衛生士研修事業 県歯科医師会に対して、医療従事者の研修に要する経費の助成を行う。	県歯会	11,828	12,037	P17~19
	(2) 歯科衛生士養成校巡回実習教育事業 県歯科医師会に対して、障がい者（児）の歯科保健医療に対応できる歯科衛生士を養成するための実習に要する経費の助成を行う。	県歯会			
(3) 歯科衛生士復職支援事業 未就業歯科衛生士の復職を支援するため、就職希望者の名簿作成、研修会の開催、就職の斡旋等を行う。	県				
6	歯科保健医療確保対策事業 県歯科医師会に対して、休日急患診療を含む歯科保健医療体制の整備に係る企画調整、研修、調査・研究、普及啓発等に要する経費の助成を行う。	県歯会	12,000	12,000	P20~21
7	地域医療連携促進費				
	(1) がん患者等医科歯科連携整備事業 県歯科医師会に対して、病院医科歯科、かかりつけ歯科及び関係職種の情報共有システムの機能追加・修正に要する経費の助成を行う。	県歯会	135,035	139,889	P22~23
(2) 口腔管理推進室整備事業 県歯科医師会に対して、病院への歯科専門職の派遣、病院と地域歯科診療所との連携調整、口腔管理に関する相談対応等を行う「口腔管理推進室」の運営に要する経費の助成を行う。	県歯会				

注) 県歯会：福岡県歯科医師会

1 歯科保健の推進

(1) 福岡県歯科保健医療推進協議会 [直轄]

【事業の目的】

福岡県における歯科保健医療に係る計画の策定及び推進に関する事項及び歯科保健医療関係事業の推進に関する事項を協議する。

【事業内容】

学識経験者、歯科保健医療関係団体役職員、関係行政機関職員等による協議会を設置・運営する。

【令和5年度実施状況】

○福岡県歯科保健医療推進協議会

開催日：令和5年10月19日（第1回）、令和5年12月12日（第2回）、
令和6年1月16日（第3回）

主な議題：歯科保健事業実施状況について

福岡県歯科口腔保健推進計画（第3次）の策定について

○福岡県歯科口腔保健推進計画専門部会

開催日：令和5年7月28日（第1回）、令和5年9月6日（第2回）、
令和5年11月21日（第3回）

主な議題：福岡県歯科口腔保健推進計画（第3次）の策定について

【令和6年度実施状況】

○福岡県歯科保健医療推進協議会

開催日：令和6年11月20日（水）

議題：歯科保健事業実施状況について

(2) 地域保健関係職員等研修事業 [直轄]

【事業の目的】

保健福祉(環境)事務所の歯科保健に関する企画調整機能の強化及び市町村の歯科保健事業の水準の確保を図るとともに、歯科保健を中心とした地域保健と職域保健の連携を促進し、もって歯科保健施策を効果的に推進する。

【事業内容】

1 本庁において実施

保健福祉(環境)事務所、市町村職員等合同研修会

保健福祉(環境)事務所職員、市町村職員及びその他の歯科保健事業関係者を対象に、体系的かつ専門的な歯科保健研修を行う。

2 保健福祉(環境)事務所において実施

市町村職員等研修会

市町村職員及びその他の歯科保健事業関係者を対象に、市町村が実施する歯科保健事業について、その人材育成及び計画的な実施のために地域の実情に応じた研修を行う。

【令和5年度実施状況】

実施事務所	開催日	対象者	内容	参加者数(人)
本庁	R6. 2. 1	保健福祉(環境)事務所歯科保健事業担当者、市町村歯科保健事業担当者、歯科医師会員、歯科衛生士会員	講演：「多職種連携による食支援のかたち」 ～地域のつながりで進めるオーラルフレイル対策～ 講師：香川県まんのう町国民健康保険造田歯科診療所所長 歯科医師 木村 年秀 氏	48
筑紫	R6. 1. 30	高齢者施設の管理栄養士、居宅介護支援専門員、地域包括支援センター職員等	講演：高齢者施設の摂食嚥下と口腔ケア 講師：福岡県歯科医師会 専務理事 医療法人福泉会理事長 MIZUHO デンタルクリニック院長 川端 貴美子 氏	27
粕屋	R5. 9. 22	市町職員(健康部門、福祉部門、母子保健部門)等	講演：糖尿病と歯周病の関わり 講師：新宮おかべ歯科こども矯正歯科 院長 岡部 武郎 氏	85
糸島	R5. 11. 9	市、訪問看護ステーション、障害児通所支援施設、障がい者相談支援センター	講演：障害児の口腔衛生管理について 講師：つかもとヘルスケア歯科クリニック 歯科医師 塚本 末廣 氏	18
宗像・遠賀	R5. 11. 30	管内市町の歯科保健担当職員、在宅高齢者支援施設等の職員、病院・介護老人保健・老人福祉施設の職員	講演：高齢者の摂食嚥下機能と口腔ケアについて 講師：社会医療法人原土井病院 歯科/摂食・栄養支援部 部長 岩佐 康行 氏	45
嘉穂・鞍手	R5. 10. 4	管内市町村職員、管内食生活改善推進員、公衆栄養学実習生、保健所職員	講演：基本的な歯科疾患およびオーラルフレイル 講師：のおがたまなみ歯科医院 院長 金子 健太郎 氏 実技：オーラルフレイル予防 ～体操を毎日続けてお口元気に～ 講師：福岡県歯科衛生士会 勝田 洋子 氏 情報提供：健康寿命の延伸のために ～食生活と歯・口腔の健康～ 公衆栄養学実習生	71
田川	R6. 1. 29	市町村職員(母子保健担当者)	内容：管内の歯科保健事業の現状と課題について協議 進行：田川保健福祉事務所 健康増進課 職員 ※福岡県ハイリスク妊産婦支援事業と合同開催	18
北筑後	R5. 9. 15	訪問看護ステーション、介護事業所等職員	講演：難病等在宅療養者の口腔ケアについて 講師：久留米大学医学部歯科口腔医療センター 寺松 順子 氏	20

南筑後	R6. 2. 26	市町村職員、居宅・サ高住・住宅型有料・訪問看護・軽費老人ホーム・養護老人ホーム従事者、病院・口腔管理推進室の職員等	<p>テーマ 『「口腔機能」と「食」の視点から高齢者の元気を支える』</p> <p>①講演：加齢に伴うお口の変化 オーラルフレイルについて 講師：一般社団法人 八女筑後歯科医師会口腔管理推進室 歯科衛生士 橋本 稔恵 氏</p> <p>②講演：嚥む・飲み込む機能に応じた嚥下調整食分類の選択 ～特に嚥下調整食3・4を中心に～ 講師：独立行政法人 国立病院機構大牟田病院 摂食・嚥下障害看護認定看護師 阿部 素子 氏</p> <p>③講演：おいしいキレイ食べやすい「軟菜食」の調理とは 講師：医療法人 八女発心会 介護老人保健施設 舞風台 管理栄養士 石橋 有紀 氏</p> <p>※特定給食施設研修会及び調理師研修会と合同開催</p>	222
京築	R5. 12. 14	市町村、居宅介護支援事業所、訪問看護ステーション、地域包括支援センター職員	<p>①講演：在宅患者の口腔機能改善に向けて 講師：仲西歯科医院 院長 仲西 宏介 氏</p> <p>②講演：神経難病療養者の方の嚥下障害とコミュニケーション障害に対する支援 講師：新田原聖母病院 言語聴覚士 久池井 朋子 氏</p>	45

【令和6年度実施状況（今後の予定を含む）】

実施事務所	開催日	対象者	内容
本庁	R6. 10. 9	保健福祉(環境)事務所歯科保健事業担当者、市町村歯科保健事業担当者、歯科医師会員、歯科衛生士会員	<p>講演：こども達の口腔機能を育てる視点 講師：福岡歯科大学 成長発達歯学講座 成育小児歯科分野学 教授 岡 暁子 氏</p>
筑紫	R7. 1～2 頃	市職員、医療機関・高齢者施設の栄養士、看護職、介護職等	<p>講演：高齢者の口腔ケアと摂食嚥下機能について 講師：未定</p>
粕屋	R6. 10. 8	市町職員（健康部門、福祉部門、母子保健部門）等	<p>講演：糖尿病と歯周病の関わり 講師：粕屋歯科医師会 理事 福沢 秀昭 氏</p>
糸島	R6. 11. 18	市、障害児通所事業所等、老人福祉施設等の職員	<p>講演：難病等在宅療養者・児の口腔ケアについて 講師：糸島歯科医師会 歯科衛生士 原口 公子 訪問看護ステーション れんと 言語聴覚士 岩崎 雅子</p>
宗像・遠賀	R6. 11. 5	市町村職員、高齢者施設職員	<p>講演：いつまでも美味しく食べるため 高齢者の口腔ケア 講師：福岡大学病院 センター長 梅本 丈二 氏</p>
嘉穂・鞍手	R6. 9. 20	管内市町村職員、対象疾患患者・家族・支援者、保健所職員等	<p>講演：神経難病患者の口腔ケアについて 講師：飯塚歯科医師会 会長 山口歯科医院 院長 山口 章 氏</p>

田川	R6. 10. 3	市町村職員（高齢者保健、歯科保健担当者等）食生活改善推進員	講演：オーラルフレイル予防～自分の歯でいつまでもおいしいお食事を！ 講師：いまはやしデンタルオフィス 歯科医師 今林 大輔 氏・山崎 勝輝 氏 田川歯科医師会口腔管理推進室 歯科衛生士 川口 明穂 氏
北筑後	R6. 10. 9	管内市町村職員（歯科保健事業担当者）、管内食生活改善推進員	講演：歯と口のフレイル予防 講師：朝倉歯科医師会 歯科口腔保健コーディネーター 臼杵 辰雄 氏
南筑後	R6. 11. 26	管内市町の母子保健、歯科保健担当者、保育施設、幼稚園施設職員	講演：乳幼児期におけるう蝕予防について 講師：医療法人 和田医院 院長 和田 浩利 氏
京築	R7. 2 頃	市町村、訪問看護ステーション、介護支援専門員等	講演：オーラルフレイルについて 講師：未定

（３）要介護者等歯科保健医療確保対策事業〔補助〕

【事業の目的】

歯科医療を受ける機会に恵まれない要介護者等の歯科保健医療の確保を図る。

【事業内容】

在宅要介護高齢者等の口腔状態の改善及び歯科疾患予防に関する対策の検討及び企画調整、講習会の開催、調査研究等を行う。

【令和５年度実施状況】

○お口のサポート講習会

配信期間：令和６年３月１０日（日）

演 題：栄養から見える食支援と多職種連携について

講 師：北海道名寄市立大学保健福祉学部栄養学科 准教授 中村育子氏

対 象 者：歯科医師・歯科衛生士・医師・薬剤師・行政職員等

参加者数：77名

○オーラルフレイル「認知症」に係る対外広報

内 容：全身との関係に関する広報動画の制作

実施回数：1回

【令和６年度実施状況（今後の予定を含む）】

○福岡県歯科医学会

歯科医療を受ける機会に恵まれない要介護の方を支援している職種の方々に、歯科保健医療の確保のための対策の検討と企画の提供を行うことで、要介護者の方の口腔衛生状態の向上を図る。

開 催 日：令和６年９月１日（日）

受講対象：県民

受講者数：100名程度

講演内容：テーマ 歯周病と全身の病気

講師候補 九州大学大学院歯学研究院口腔機能修復学講座

歯周病学分野 教授 西村 英紀 氏

○成人歯科保健講習会

医療関係者に対して歯周病と糖尿病の相互関係の周知を図るとともに、医療を受けることが困難な在宅寝たきり患者の歯周病と糖尿病の重症化の予防を図る。

開催形式：オンライン配信

配信期間：令和7年2月13日（木）～3月31日（木）予定

受講対象：歯科医師及び歯科診療所スタッフ、医師等

受講者数：100名程度

講演内容：①歯と口の健康づくりを推進するため、効果的な歯科健診等の取組など

②生活習慣病重症化予防に向けた医科歯科連携の推進

講師：医師1名、歯科医師1名

○地域医療講習会

開催形式：オンライン配信

配信期間：令和6年6月14日（金）～令和6年7月16日（火）

受講対象：歯科医師及び歯科診療所スタッフ

受講者数：100名程度

講演内容：①訪問診療の必要性

②歯科と関連する介護保険

講師：歯科医師1名

2 8020運動推進

(1) 歯の健康づくり事業 [委託]

【事業の目的】

8020運動を推進し歯科保健に関する知識を普及啓発するとともに、生涯を通じた歯科保健対策の確立を図る。

【事業内容】

- 1 歯科保健に関する適切な知識等（歯磨き指導、食生活指導、歯科健康診査等）を広く住民に対して普及啓発を図るためのポスターの掲示、パンフレットの配布。
- 2 福岡県歯科口腔保健啓発週間『「いいな、いい歯。」キャンペーン』の開催（街頭啓発事業、80歳で20本の歯を保っている人の表彰等）。
- 3 メディア等の媒体を活用しての「いいな、いい歯。」週間の普及啓発。

【令和5年度実施状況】

○啓発ポスター、デジタルパンフレット及びデジタルパンフレット読込QRコード付き三角ポップの掲示、配布

ポスター、デジタルパンフレット、三角ポップについて、歯科医師会員診療所や公共施設等約2,640件で掲示、配布

○福岡県歯科口腔保健啓発週間「いいな、いい歯。」キャンペーン

期日：令和5年11月7日～13日を中心とした一定期間

場所：県内各地（各郡市区歯科医師会管内）

内容：・啓発イベント（参加者数：計5,406名）

無料歯科健診、講演会、街頭啓発等の実施

・高齢者よい歯の表彰

福岡県知事賞5名、福岡県歯科医師会長表彰5名、

8020推進財団理事長表彰10名

・「いいな、いい歯。」クイズ

県歯科医師会ホームページにて実施（応募者数：計6,191名）

○ラジオによる啓発

RKBラジオ「あんたっちゃぶる」とのコラボにより、「Weekend Live あんたっちゃぶる～特別版です！歯医～！」を放送

放送日時：令和5年11月3日（金祝）10:00～14:00

放送内容：歯周病にまつわるトーク、歯の悩み相談、街角パタカ選手権、「いいな、いい歯。」クイズ紹介等

【令和6年度実施状況（今後の予定を含む）】

- 啓発ポスター、デジタルパンフレット及びデジタルブック読込 QR コード付き三角ポップの掲示、配布
- 福岡県歯科口腔保健啓発週間「いいな、いい歯。」キャンペーン
期日：令和6年11月7日～13日を中心とした一定期間
場所：県内各地（各郡市区歯科医師会管内）
内容：・啓発イベント（無料歯科健診、講演会、街頭啓発等）
 - ・高齢者よい歯の表彰
 - ・「いいな、いい歯。」クイズ（県歯科医師会ホームページにて実施）
- ラジオによる啓発
8020生涯を通じた歯科保健の普及啓発を目的としたラジオ放送を行う。

（2）8020運動推進特別事業 [委託]

【事業の目的】

地域の実情に応じた8020運動に係る事業を行うとともに、歯科保健事業の円滑な推進体制の整備を行う。

【事業内容】

- 1 8020運動推進特別事業検討会を設置し、各地域における歯科保健に関する課題の検討、事業計画の策定や評価を行う。
- 2 がん患者のための歯科医療連携推進事業
 - ・研修事業
がん拠点病院等と連携を取り、歯科医師、歯科衛生士等の医療従事者を対象とした研修を実施し、がん患者の口腔ケア、歯科治療ができる人材を育成する。
 - ・啓発事業
本事業についてチラシやパンフレット等を作成し、がん患者に対して周知する。

【令和5年度実施状況】

- 検討会・報告会の開催
開催日：令和6年2月15日（木）
場 所：福岡県歯科医師会館
出席者：県歯科医師会常務理事、県歯科医師会担当者、
郡市区歯科医師会担当者、福岡県保健医療介護部健康増進課、
福岡県保健医療介護部高齢者地域包括ケア課
- 研修事業
県内8郡市区歯科医師会において研修会を実施（参加者：計290名）

【令和6年度実施状況（今後の予定を含む）】

○検討会の開催

福岡県歯科医師会館において1回開催

○研修事業

県内12郡市区歯科医師会において研修会を実施

3 心身障がい者（児）歯科保健医療推進事業

(1) 心身障がい者（児）歯科診療所運営事業 [補助]

【事業の目的】

心身障がい者（児）の歯科保健医療の確保を通じて、心身障がい者（児）の口腔衛生の向上を図る。

【事業内容】

筑豊口腔保健センターにおいて心身障がい者（児）を対象とした歯科診療を行う。

【令和5年度実施状況】

診療日：毎週土曜日 13:00～17:00

診療日数：52日

患者延数：317名

診療体制：歯科医師1名、歯科麻酔医1名、歯科衛生士2名、事務員1名、
歯科助手1名

【令和6年度実施状況（今後の予定を含む）】

診療日：毎週土曜日 13:00～17:00

診療日数：52日

診療体制：歯科医師1名、歯科麻酔医1名、歯科衛生士2名、事務員1名

(2) 心身障がい者（児）歯科保健確保事業 [補助]

【事業の目的】

心身障がい者（児）の歯科保健医療の確保を通じて、心身障がい者（児）の口腔衛生の向上を図る。

【事業内容】

心身障がい者（児）歯科医療に関する企画調整、調査研究、研修等を行う。

【令和5年度実施状況】

○地域医療講習会

① 在宅歯科医療関係

開催日：令和5年8月19日（土）

場所：福岡県歯科医師会館

講演内容：訪問診療はじめの一步

講師 染矢 貞之 氏

(福岡県歯科医師会)

福岡うぐいすネットの説明

講師 増田 崇信 氏

(福岡県歯科医師会)

受講者数：19名

② 障がい者（児） 歯科医療関係

開催形式：オンライン配信

配信期間：令和5年10月16日（月）～11月30日（木）

講演内容：障がい者（児） 歯科医療はじめの一步

講師 木村 敬次リチャード 氏（リチャード歯科院長）

受講対象：会員及びスタッフ、福岡県歯科衛生士会会員

再生回数：119回

○郡市区歯科医師会担当者会

開催回数：1回

開催日：令和6年2月15日（木）

開催場所：福岡県歯科医師会館

内 容：心身障がい者（児）の歯科保健医療に関する調査、意見交換及び
研修

参加者：36名（県歯科医師会担当者、郡市区歯科医師会担当者）

○地域医療介護保険部会

開催回数：1回

開催日：令和5年6月15日（木）

開催場所：福岡県歯科医師会館

内 容：各事業実施における企画調整

出席者：担当部員8名

○歯科訪問診療に係る対外広報

制作動画：歯科訪問診療（15秒）

内 容：歯科訪問診療の普及啓発を目的とした広報動画の制作し、県歯ホーム
ページや facebook に掲載して情報発信。

【令和6年度実施状況（今後の予定を含む）】

○一次医療機関リスト更新

各歯科医療機関の診療日時、自院で対応できる治療処置等の情報をまとめた「訪問歯科診療一次医療機関リスト」及び「障がい者（児）歯科診療一次医療機関リスト」をホームページ上に更新掲載する。

○郡市区地域保健担当者会

地域保健関係事業に対する意見交換及び研修

○郡市区地域医療介護保険担当者会

郡市区歯科医師会と地域歯科医療に関する現状とこれからの展開についての情報交換及び地域包括ケアシステム等に関する情報の伝達等

4 歯科口腔保健強化推進事業

(1) 学童期フッ化物洗口導入促進事業 [委託, 補助]

【事業の目的】

学童期におけるう蝕予防を推進するため、フッ化物洗口を実施する市町村への支援及び実施拡大に向けた協議等を行い、小学校におけるフッ化物洗口の普及を図る。

【事業内容】

小学校でのフッ化物洗口の取組みに対する支援を行う。

① フッ化物洗口新規実施校の環境整備

フッ化物洗口の実施に係る関係者間の検討会及び保護者説明会の開催、洗口の新規導入に向けた必要物品の準備等を行う。

② 市町村による小学校でのフッ化物洗口実施費用の補助

補助率：2分の1

補助期間：1校あたり3年間

【令和5年度実施状況】

○フッ化物洗口新規実施校の環境整備

新規実施校での洗口開始にあたり、説明会の開催や必要物品の準備等を実施。

・北九州市立小学校（92校）合同説明会（6回実施）

日時：令和5年4月27日・5月9日・5月16日・5月18日・5月25日・5月30日

場所：北九州市内各所

対象者：県行政、教育委員会、各学校の出席者等

内容：フッ化物洗口の効果・安全性や他都市での実績等について説明

・保護者説明資料の作成・更新

フッ化物洗口の取組みについて説明する動画を確認し、各校で保護者に資料を配布

・必要物品の準備

洗口剤の溶解用ボトル、ボトル運搬用のバスケット、洗口剤及びボトル保管用の棚等、各校での洗口開始にあたって必要となる物品の準備を実施

○市町村による小学校でのフッ化物洗口実施費用の補助

北九州市に対して経費補助を実施

【令和6年度実施状況（今後の予定を含む）】

○フッ化物洗口新規実施校の環境整備

新規実施校での洗口開始にあたり、説明会の開催や必要物品の準備等を実施。

・調整会議の開催

①事業実施調整会議の実施

②新規実施校がフッ化物洗口を開始するための打ち合わせ等の実施

・保護者説明

フッ化物洗口の取り組みについて説明

・必要物品の準備

各校での洗口開始にあたって必要となる物品の準備

・市町村等への働きかけ

日時：令和6年6月～令和7年3月

内容：新たに小学校のフッ化物洗口導入を促進するための働きかけ

○市町村による小学校でのフッ化物洗口実施費用の補助

フッ化物洗口事業実施市町村に対する補助

(参考) 県内市町村におけるフッ化物洗口実施状況 (令和6年3月現在)

	市町村	実施校数/全校数 (実施率)
補助対象	北九州市	126校/126校 (100%)
対象外	大川市	8校/8校 (100%)
	古賀市	1校/8校 (12.5%)
	久山町	2校/2校 (100%)
	柳川市	1校/19校 (5.3%)

(2) 歯周病予防推進事業 [直轄]

【事業の目的】

成人期における歯周病を予防するため、定期的な歯科健診及び保健指導の実施を事業所に働きかけ、健診実施事業所の増加を図るとともに、歯科保健指導による従業員の歯周病予防に対する意識を高め、定期健診受診率の向上を図る。

【事業内容】

事業所の経営者や健康管理部門の担当者及びその他の歯科保健事業関係者等を対象に、歯科医師及び歯科衛生士による歯周病と全身疾患の関連性や歯科健診の重要性等に関する講習会を開催する。

研修内容：講話 (歯周病と全身疾患の関連、歯科健診の重要性)

演習（歯周病予防のためのブラッシング指導）
歯周病リスク検査

【令和5年度実施状況】

- ・本庁：県内の24事業所で講習会実施

【令和6年度実施状況（今後の予定を含む）】

- ・本庁：県内の31事業所（予定）で講習会実施

(3) 口腔ケア定着促進事業〔委託〕

【事業の目的】

要介護高齢者の肺炎の予防や生活の質の向上のため、介護保険施設及び高齢者向け居住系サービス施設（以下「高齢者施設」という）の職員に対して口腔ケアに関する普及啓発を行うことにより、高齢者個々人の状態に合わせた口腔ケア実施の定着を図る。

【事業内容】

高齢者施設の管理者及び施設従事者を対象に、歯科医師及び歯科衛生士による高齢者の専門的口腔ケアの重要性や手法等に関する研修会を開催する。

【令和5年度実施状況】

○オンライン研修会の開催

開催日：令和5年12月11日（ライブ配信）

令和5年12月26日～令和6年2月29日（録画配信）

内容：口腔衛生管理加算のポイント～歯科との連携～令和6年度から廃止の部分と新たな加算

講師：とわ歯科クリニック 歯科医師 露木 隆之 氏

【令和6年度実施状況（今後の予定を含む）】

○研修会の開催

開催日：①久留米会場

令和6年11月16日（土）13:00～16:00

②福岡会場

令和6年12月21日（土）13:00～16:00

内容：誤嚥性肺炎の予防に向けた口腔ケアの実践・診査
（実習ではOHAT及びユニットを使用した実技）

講師：福岡歯科大学医科歯科総合病院臨床教授 二木 寿子 先生

(4) オーラルフレイル対策定着促進事業 [直轄, 委託, 補助]

【事業の目的】

オーラルフレイル（軽微な口腔機能の低下）に関する正しい知識及び予防方法等の普及と定着により、高齢者の口腔機能の維持・向上及び低栄養や心身の活力低下の予防を図る。

【事業内容】

1 歯科専門職による出張講座の開催 [委託]

歯科医師、歯科衛生士が公民館等の地域活動の場に赴き、高齢者を対象にオーラルフレイルの予防・改善を目的とした出張講座を実施する。

講座内容：講話、口腔内診査、歯科保健指導、口腔機能検査、

個人用オーラルフレイル対策プログラムの提示・指導等

2 市町村職員等を対象とした研修会への講師派遣 [直轄]

オーラルフレイルに関する正しい知識と、予防及び早期対応の重要性について普及啓発し、効果的な事業の実施を支援するため、保健・医療・介護に関わる市町村や地域包括支援センター、保健所等の職員を対象とした県主催の研修会に講師を派遣する。

3 歯科専門職を対象とした研修の経費補助 [補助]

歯科医師や歯科衛生士がオーラルフレイル等の適切な検査及び評価指導等を行うために必要な知識や技術を習得するための研修の実施に対して経費補助を行う。

【令和5年度実施状況】

○歯科専門職による出張講座の開催

開催地域：16市町

(福岡市東区 福岡市早良区 飯塚市 田川市 筑後市 古賀市 糸島市 宇美町 志免町 久山町 粕屋町 小竹町 桂川町 香春町 添田町 吉富町)

実施回数：各地域の同一集団に対して年間2～3回

○市町村職員等を対象とした研修会への講師派遣

令和5年度介護予防事業従事者研修会

開催日：令和6年2月3日(土)

演題：地域におけるオーラルフレイル対策

講師：福岡県歯科医師会 理事 増田 崇信 氏

対象者：市町村職員(介護予防事業担当者)、地域包括支援センター職員、介護保険広域連合職員、保健所職員

受講者数：49名

○歯科専門職を対象とした研修の経費補助

・研修会

① 小倉

期 日：令和6年1月21日（日）

受講者数：25名

講演内容：オーラルフレイルははじめの一步

（実習）リハビリテーションに関するマッサージなどの相互実習

講 師：原土井病院 副院長 歯科部長 摂食・栄養支援部長

岩佐 康行 氏

② 福岡

期 日：令和6年2月18日（日）

受講者数：46名

講演内容：裏から読み解く口腔機能低下症

一口腔機能低下症を診療室でどのように活用するか

講 師：日本歯科大学口腔リハビリテーション多摩クリニック 院長

菊谷 武 氏

③ 久留米

期 日：令和6年2月25日（日）

講演内容：オーラルフレイルははじめの一步

（実習）測定機材の使い方

講 師：公立八女総合病院歯科口腔外科

鈴木 広樹 氏

【令和6年度実施状況（今後の予定を含む）】

○歯科専門職による出張講座の開催

実施場所：県下24地域における通いの場等で実施予定

実施回数：各地域の同一集団に対して年間2～3回

講座内容：講話及びオーラルフレイルに係る検査を実施

○市町村職員等を対象とした研修会への講師派遣

・令和6年度介護予防事業従事者研修会

開 催 日：令和7年1月頃

演 題：未定

講 師：未定

対 象 者：市町村職員（介護予防事業担当者）、地域包括支援センター職員、
介護保険広域連合職員、保健所職員

○歯科専門職を対象とした研修の経費補助

- ・研修動画作成：基礎研修動画を作成し、郡市区会へ提供
- ・研修会：24 郡市区歯科医師会において、地域の特性や課題にあった研修会の実施

(5) 障がい者（児）施設口腔ケア支援事業 [委託]

【事業の目的】

障がい者（児）入所施設の職員に対し、施設入所者の特性に応じた専門的口腔ケアに関する研修を行うことにより、日常生活における口腔ケアの充実を図り、障がい者（児）の歯科疾患を予防する。

【事業内容】

障がい者（児）入所施設の管理者及び施設従事者を対象に、歯科医師及び歯科衛生士による専門的口腔ケアの重要性や手法等に関する研修会を開催する。

【令和5年度実施状況】

○オンライン研修会の開催

開催日：令和5年12月15日（ライブ配信）

令和5年12月26日～令和6年2月29日（録画配信）

内容：障がい者（児）の口腔衛生管理

講師：社会福祉法人 JOY 明日への息吹 理事長 緒方 克也 氏

対象施設：154 施設

視聴回数：293 回（録画配信）

【令和6年度実施状況（今後の予定を含む）】

○研修会の開催

開催日：①久留米会場

令和6年12月7日（土）14:00～16:00

②福岡会場

令和6年12月21日（土）14:00～16:00

内容：OHAT 及び口腔ケアや行動変容に関する研修
(机上での実習含む)

講師：社会福祉法人 JOY 明日への息吹 理事長 緒方 克也 氏

5 医師等確保・養成費

(1) 歯科医師・歯科衛生士研修事業 [補助]

【事業の目的】

口腔衛生思想の普及啓発のため、地域歯科保健の現状や予防歯科医療等に関する基礎知識を周知し、地域における歯科保健事業に関する理解を深めるとともに、歯科医師、歯科衛生士等の知識と技術の向上を図る。

【事業内容】

- 1 歯科専門職を対象とした講習会・研修会の開催
- 2 県民に対する口腔衛生知識の普及啓発

【令和5年度実施状況】

○講習会・研修会の開催

1. デンタルショー
2. 施設基準対応講習会：1回実施（演題7題）
3. 新人歯科衛生士研修会：2回実施（演題は各1題）
4. 歯科衛生士講習会：2回実施（演題は各1題）
5. 福岡県歯科医学会：1回実施（講演2題、ポスターセッション6題）
6. 臨床研修セミナー：1回実施（演題2題）
7. 身元確認研修会：講演及び実習を1回実施
8. 医療管理講習会：1回実施
9. 医療安全対策講習会：1回実施
10. 医道倫理研修会：オンライン配信にて2回実施（演題は各3題）

【令和6年度実施状況（今後の予定を含む）】

○講習会・研修会の開催

1. 九州デンタルショー研修会：1回
2. 施設基準対応講習会：1回
3. 災害歯科コーディネーター養成研修会：1回
4. 医道倫理研修会：2回
5. 県民健康づくりセミナー：1回（オンライン）
6. スポーツ歯科講習会：2回（オンライン）
7. 歯科衛生士講習会：6回
8. 歯科医療提供体制構築研修会：1回
9. 福岡県歯科医学会：1回
10. 臨床研修セミナー：1回
11. 医療管理講習会：1回

12. 医療安全対策講習会：1回

(2) 歯科衛生士養成校巡回実習教育事業〔補助〕

【事業の目的】

心身障がい者（児）に対応できる歯科衛生士を養成し、歯科医療従事者の資質の向上に寄与するため、歯科衛生士養成校において社会福祉法人や障がい者通所施設等への訪問診療実習を行い、教育内容の向上を図る。

【事業内容】

- 1 基礎実習における障がい者（児）歯科診療に関する特殊教育
- 2 社会福祉施設等への巡回実習

【令和5年度実施状況】

○特殊教育

実習時間：計 22 時間

受講者数：2年生 55 名・3年生 56 名

○巡回実習

実習施設：知的障がい者就労支援施設「福岡市立なのみ学園」

知的障がい者就労支援施設「福岡市立つくし学園」

福岡市立福岡中央特別支援学校

福岡市立若久特別支援学校

福岡市立屋形原特別支援学校

実習回数：計 24 回

受講者数：2年生 55 名・3年生 56 名

【令和6年度実施状況（今後の予定を含む）】

○特殊教育

実習時間：計 22 時間

受講者数：2年生 46 名・3年生 52 名

○巡回実習

実習施設：特別養護老人ホーム「博多さくら園」

知的障がい者就労支援施設「福岡市立なのみ学園」

知的障がい者就労支援施設「福岡市立つくし学園」

福岡市立福岡中央特別支援学校

福岡市立若久特別支援学校

福岡市立屋形原特別支援学校

実習回数：計 68 回

受講者数：2年生 46 名・3年生 52 名

(3) 歯科衛生士復職支援事業 [委託]

【事業の目的】

市町村、保健所等が実施する保健事業における歯科保健指導及び医療施設における歯科診療補助に従事可能な在宅歯科衛生士の確保並びに資質の向上を図る。

【事業内容】

- 1 就業を希望する未就業歯科衛生士の名簿への登録及び名簿の見直し
- 2 未就業歯科衛生士に対する研修の実施
- 3 未就業歯科衛生士の就業に関する情報提供、相談

【令和5年度実施状況】

○「在宅歯科衛生士登録者台帳」登録者数：1,037名

○未就業歯科衛生士に対する研修

- ・第1回歯科衛生士復職支援研修会

開催日：令和5年9月3日（日）

内容：講義「好感度の高い接遇ポイント」

実習「思い出そう！基本的なアシスタントワーク」

講師：福岡県歯科衛生専門学校 教員 吉山 和美 氏

受講者数：10名

- ・第2回歯科衛生士復職支援研修会

開催日：令和5年11月25日（土）

内容：講義「乳幼児健診の目的と現状」

グループワーク「乳幼児歯科保健指導のコミュニケーション術」

講師：福岡県歯科衛生士会 歯科衛生士 一ノ瀬 清香 氏

受講者数：54名

○未就業歯科衛生士の就業に関する情報提供、相談

情報提供：8,412件

相談：7,401件

就業成立：6,850件（歯科診療所4件、その他市町村等6,846件）

【令和6年度実施状況（今後の予定を含む）】

○未就業歯科衛生士名簿の作成

○未就業歯科衛生士の復職に必要な研修会・相談会の開催

- ・アシスタントワーク研修会（救急救命処置）
- ・訪問歯科研修会
- ・復職支援相談会

○未就業歯科衛生士に対する就業支援

歯科診療所や市町村等からの就業についての情報提供や相談等

6 歯科保健医療確保対策事業

歯科保健医療確保対策事業 [補助]

【事業の目的】

福岡県内における歯科保健医療の確保・充実を図る。

【事業内容】

- 1 歯科保健医療体制の整備に係る企画調整
- 2 歯科保健医療体制の整備に係る研修等
- 3 歯科保健医療体制に関する調査・研究
- 4 歯科保健医療の普及啓発
- 5 その他歯科保健医療体制の整備

【令和5年度実施状況】

○会議等の開催

休日急患や歯と口の健康週間、「いいな、いい歯。」週間等について、福岡県歯科医師会及び郡市区歯科医師会の各事業部門間の連携を図るための調整会議等を開催

- ・歯科保健医療対策会議：2回
- ・歯科保健医療対策総合調整会議：1回
- ・準備検討会議：1回

○普及啓発事業

①「歯と口の健康週間」における啓発事業

期間：令和5年6月4日～6月10日

内容：日本歯科医師会作成のポスター9,088枚を郡市区歯科医師会及び関係団体へ配布

各郡市区歯科医師会における啓発イベント等の開催

②「いいな、いい歯。」における啓発事業

期間：令和5年11月7日～11月13日

内容：ポスター10,700枚、チラシ156,500枚、卓上三角ポップ3,800枚の作成

各郡市区歯科医師会における啓発イベント等の開催

【令和6年度実施状況（今後の予定を含む）】

○会議等の開催

歯科保健医療体制の整備に係る企画調整

○普及啓発事業

福岡県歯科口腔保健啓発週間「歯と口の健康週間」における啓発

期間：令和6年6月4日～10日を中心とした一定期間

内容：ポスターの配布、各地域における啓発イベント等の開催等

7 地域医療連携促進費

(1) がん患者等医科歯科連携整備事業 [補助]

【事業の目的】

病院内及び病院・診療所間の医科歯科連携及び関係多職種との連携を促進し、がん患者及び在宅療養患者等の療養生活の向上を図る。

【事業内容】

病院医科歯科、かかりつけ歯科及び関係職種の情報共有システムの機能追加・修正に係る事業

【令和5年度実施状況】

○がん患者等医科歯科連携整備事業に関する計画

1. 「地域歯科医療ネットワークシステム（福岡うぐいすネット）」に関する打ち合わせ

開催日：令和5年11月1日（水）

参加者：地域医療介護保険部員

2. 介護情報を共有・推進するためのシステムの整備

【令和6年度実施状況（今後の予定を含む）】

○検討会議の開催

「福岡うぐいすネット」の加入促進、ICTを活用した医科歯科連携の在り方について検討、協議するための会議を開催する。

○会員説明会の開催

「福岡うぐいすネット」の説明会を実施し、さらなる普及啓発や既使用者のスキルアップを試みる。

○システム改修

ICTを活用した「福岡うぐいすネット」の効率的な運用のため、今年度に改定された診療報酬等の内容やそれに伴う書式について改修を行う。

(2) 口腔管理推進室整備事業 [補助]

【事業の目的】

入院患者等に対して入院時から在宅まで継続的な口腔健康管理を提供できるよう、医科歯科連携を含む多職種との連携体制の更なる充実を図る。

【事業内容】

各地域の歯科医師会に口腔管理推進室を設置して歯科衛生士を配置し、口腔に関する相談対応、病院等への歯科専門職の派遣、病院等と地域歯科診療所との連携調整等を行う。

【令和5年度実施状況】

○口腔管理推進室の新規設置・派遣実績

口腔管理推進室	設置時期	歯科専門職派遣先 (病院)
京築	令和4年4月	—
【新】田川	令和6年2月	—
直方	令和2年12月	小竹町立病院 福岡ゆたか中央病院
飯塚	令和4年8月	飯塚病院等
宗像	令和2年12月	宗像医師会病院 宮城病院
【新】粕屋	令和5年10月	福岡東医療センター
【新】福岡	令和5年4月	福西会病院 福岡市民病院 福岡大学西新病院
【新】筑紫	令和5年4月	済生会二日市病院
朝倉	令和5年4月	朝倉医師会病院
【新】久留米	令和5年4月	久留米総合病院
八女筑後	令和4年10月	馬場病院 広川病院
大牟田	令和2年12月	大牟田市立病院等
八幡	令和3年1月	JCHO九州病院

○主な連携内容

入院・在宅患者の口腔アセスメント、周術期口腔機能管理を行える歯科診療所の紹介、糖尿病教室の開催等。

【令和6年度実施状況（今後の予定を含む）】

○事業説明会の開催

推進室設置の歯科医師会に対して、事業実施に関する説明会を開催する。

○運営会議の開催

口腔管理推進室の運営に関する事項を審議・協議するための会議を開催する。

○口腔管理推進室の運営

入院患者等に入院時から在宅まで継続的な口腔健康管理を提供するため、病院等へ歯科専門職の派遣、病院等と地域歯科診療所との連携調整等を行う。

事業概要

福岡県保健医療介護部高齢者地域包括ケア推進課

(千円)

事業区分・事業名	令和5年度 事業費	令和6年度 事業費	摘 要
訪問歯科診療推進整備事業			
在宅歯科同行訪問研修事業	5,472	5,568	地域の指導者となる訪問歯科医師の養成及び同行訪問研修（歯科医師、歯科衛生士）の実施に対する助成（開始年度：平成29年度～）
認知症ケアのための人材養成事業			
歯科医師認知症対応力向上研修	912	912	かかりつけ歯科医師として必要な認知症の人に係る基礎知識・連携等を習得する研修の実施（開始年度：平成28年度～）

○福岡県歯科口腔保健推進計画（第3次）における数値目標の進捗状況

項目	ベース ライン値 (計画策定時)	直近値	目標値 (令和11(2029) 年度)	調査資料	(参考) 全国平均 (直近値)
妊産婦期、乳幼児期					
3歳児でう蝕のない者の割合の増加	88.8% (R3)	90.5% (R4)	95%	地域保健・健康増進事業報告(厚生労働省)	91.4% (R4)
学齢・青年期					
12歳児の1人平均う蝕等数の減少	0.9本 (R4)	—	0.6本	学校保健統計調査(文部科学省)	0.56本 (R4)
成人期					
40歳で歯周炎を有する者の割合の減少	42.4% (R4)	46.4% (R5)	30%	市町村歯周疾患検診結果(健康増進課調)	—
40歳で喪失歯がない者の割合の増加	87.6% (R4)	88.7% (R5)	95%	市町村歯周疾患検診結果(健康増進課調)	—
60歳で歯周炎を有する者の割合の減少	48.3% (R4)	57.4% (R5)	35%	市町村歯周疾患検診結果(健康増進課調)	—
60歳で24本以上の自分の歯を有する者の割合の増加	89.9% (R4)	88.5% (R5)	95%	市町村歯周疾患検診結果(健康増進課調)	—
歯周疾患検診を実施している市町村数の割合の増加	76.7% (R4)	80.0% (R5)	100%	市町村歯周疾患検診結果(健康増進課調)	81.6% (R4) (※1)
過去1年間に歯科受診(検診を含む)した者の割合の増加(20歳～)	59.0% (R4)	—	70%	県民健康づくり調査(福岡県)	—
高齢期					
65歳以上でかみにくいと自覚症状がある者の割合の減少	5.0% (R4)	—	4%	国民生活基礎調査(厚生労働省)	—
80歳で20本以上の自分の歯を有する者の割合の増加	45.5% (R4)	—	70%	歯科疾患実態調査(厚生労働省) (75歳以上85歳未満の数値から推計)	51.6% (R4)
障がい者(児)、要介護者					
障がい者(児)が利用する施設での過去1年間の歯科健診実施率の増加	78.3% (R5)	—	90%	歯科口腔保健医療に関する実態調査(健康増進課調)	—
要介護高齢者が利用する施設での過去1年間の歯科健診実施率の増加	46.8% (R5)	—	50%	歯科口腔保健医療に関する実態調査(健康増進課調)	—
在宅医療を行っている歯科診療所(※2)の割合の増加	35.0% (R2)	—	50%	医療施設調査(厚生労働省)	34.9% (R2)

(※1) 地域保健・健康増進事業報告(厚生労働省)

(※2) 医療保険による訪問診療(居宅・病院・診療所・介護施設等)、訪問歯科衛生指導のいずれかの実績がある歯科診療所